

全土壌連第3号

平成30年8月3日

関係各位

全国市町村土壌浄化法連絡協議会
会長（福島県会津坂下町長）齋藤 文英
公印省略

第19回全国大会の開催について

盛夏の候、貴職には益々ご清祥のことお慶び申し上げます。

日頃は、下水道の役割を果たすべく働きを担う中で、生活環境の改善及び公共用水域の保全等について、特段のご指導を賜り衷心より敬意を表するものであります。

最近では、長寿命化に重点を置く政策によってこれまで以上に下水道のあり方が再認識され、住民のための下水道をという基本的な考え方が求められる時代が到来しております。

又、7年前の東日本大震災を経験した後、熊本地震、つい最近の大阪北部地震と足元がにわかに揺れ動く大変心配な事態が刻々と身近に迫っております。先日の西日本豪雨によって今尚不自由な生活を余儀なくされておられる多くの方々に対し、生活に密着した災害時のトイレ問題にも新たなスポットを当て、常に災害を「大難を小難」とする智慧を身に付ける備えをする大切さを再確認して参りたいと願っております。

つきましては、時節柄大変ご繁忙の折とは存じますが、貴職のご臨席を賜り表記大会を下記により開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成30年8月22日（水）午後 1時
2. 場 所 全国町村会館 第1会議室
3. 会 費 無料
4. 開催内容 (別紙参照)

全国市町村土壌浄化法連絡協議会 第19回全国大会

日 時 平成30年8月22日（水）13：00～17：00（受付 13時より）
主 催 全国市町村土壌浄化法連絡協議会
共 催 特定非営利活動法人日本土壌浄化法ネットワーク
場 所 全国町村会館 第1会議室
住 所 東京都千代田区永田町1-11-35

総合司会 全国市町村土壌浄化法連絡協議会事務局長 稲垣 茂

目線を東南アジアに 「土壌浄化法グローバル化の波にのせて・新たな挑戦を……」

- 13:15 開会のことば 全国市町村土壌浄化法連絡協議会事務局長 稲垣 茂
13:30 会長挨拶 「下水道は地域で必要な社会資本整備事業」
全国市町村土壌浄化法連絡協議会
会長(福島県会津坂下町町長) 齋藤 文英
- 13:45 ◎基調講演
・「地域に適した下水道事業は、地方都市を活性化する早道」(仮)
国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課
事業マネジメント推進室 課長補佐 宗 琢万
- 14:30 ・「OD法をダウンサイジングして土壌浄化法に改築」
福島県楡枝岐村 村長 星 光祥
- 14:50 ・「自然災害が増える時代、防災対策には小規模下水道に期待する」
—東日本大震災で36万個の便袋を使用した苦い経験を活かす—
前 千葉県浦安市 市長 松崎 秀樹
- 15:20 休 憩
- 15:35 ・「フィリピンのベンケット州に省エネルギー型のニイミトレンチを設置」
—土壌浄化法と出会い、須崎市の下水道事業へのヒントを得る—
元 高知県須崎市市長・くろしお農業協同組合代表理事
(NPO法人日本土壌浄化法ネットワーク理事) 吉川 浩史
- ・ブータン国におけるJICA[普及・実証事業]で土壌浄化法のモデル施設を設置
—海外の具体事例が、日本の市町村における下水道事業のヒントになる—
NPO法人日本土壌浄化法ネットワーク スキルマネージャー 木村 恭彦
- 16:25 大会宣言
16:35 閉会の辞
16:40 終 了

第19回全国市町村土壌浄化法連絡協議会全国大会に参加を希望される方は、
下記のメールアドレスか電話にてご連絡下さい。

電話：03-5995-2909 FAX:03-5995-2986 メール：dojo-renkyo@xqj.biglobe.ne.jp

「全国市町村土壌浄化法連絡協議会」

第 19 回 全国大会 参加申込書

全国市町村土壌浄化法連絡協議会
事務局宛 (FAX 03-5995-2986)

所属機関
所属部課名
住 所 〒

T E L

F A X

フリガナ 参加者名	性別	年齢	所属部課名 役職名

締切日は、8月20日(月)です。

参加費用：無料

☆資料の準備のため、申込書は締切日までをお願いします。